

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016～2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016～2017RI 会長 ジョンF. ジャーム



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2944号 (2017年5月10日発行)

今週のプログラム

「地区研修・協議会に参加して」

宮内 秀章会員・高瀬 幸雄会員

前回例会報告 (4月26日)

点 鐘：島田 洋二郎会長

ロータリーソング：四つのテスト

四つのテスト唱和



ビジター紹介：

千葉科学大学

ローターアクトクラブ 会長 木村 徹様(卓話者)

会長挨拶

4月も最後の例会となりました。すでに次年度も動き出し、地区チーム研修セミナー、そして会長エレクト研修セミナー＝PETS もすでに終了し、先週の土曜日には地区研修・協議会が開催されました。一昨年度までは地区協議会と言っていましたが、研修という文字が加わり、文字通り午後の分科会は以前よりも時間も長く、意見交換の場も多くなったような気がします。昨年度までは銚子東クラブと一緒に会場までバスを出していましたが、銚子は次年度の出向者が5名ということもあり、本年度は皆さん乗り合わせか、単独で会場へ向かうことになりました。自分も一人で行くこととしました。

また、当日はクラブとしてロータリー財団からの表彰、そして石毛幹事が昨年度の国際奉仕委員長として優秀ロータリアンを受賞し、全員を代表して壇上でガバナーから賞状を受け取ることになり、その堂々とした振る舞いに関心をしてしまいました。協議会終了後、地区ローターアクトの年次大会も開催され、自分

は用事があり、協議会終了後銚子へ帰りましたが、丸山会員には夜遅くまでご苦労さまでした。

さて、次年度の国際ロータリー会長・イアン HS ライズリー氏のテーマは「ロータリー:変化をもたらす」となっています。次期会長は、知人からの「ロータリーとは何ですか・・・？」という問いかけに、ロータリーとは会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして世界で活動する団体で、その会員は事業人、職業人、現役の方もいれば定年退職した人もいます。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、独自の解釈で理解をしています・・・と言っています。またその中で、私にとってロータリーは・・・という問いには・・・「ロータリーはどのような団体か」ではなく、「ロータリーは何をしているか」ですと言われています。そして、組織としてロータリーとは何か、何をするのか・・・を世界に理解してもらうことが重要とも言われています。これは近年の RI の広報・公共イメージの重要性を言っています。

また、この度の定款の改訂によってこれまでよりも柔軟にクラブの例会、活動、発展の方法も手に入れることができるようになり、これまでよりも多くの女性や幅広い会員を迎え入れ、長期の計画、持続可能な奉仕を通して、ロータリーが世界有数のボランティア組織であるよう努力をすることと切り切られています。

私たちはこれが良いとかそうでないとかはひとまずおいて、これが世界のロータリーの現実であるということ認識しなければならないと思います。本年度の



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀

委員 金子 芳則

活動計画書の中でも書きましたが、国際ロータリーの方針はしっかりと受け止めた上で、銚子ロータリークラブとしてどうあるべきかを考えて行くことが必要だと考えます。

今回の定款の改訂によって、手続要覧も大きく変わりました。以前より白いページがものすごく少なくなっています。以前はこの白い部分にはロータリーの細かな情報が書かれた、いわばロータリーの辞書のようなもので 120 ページを越えていました。ロータリーについてわからないことが有ればこの白いページで調べることによってほしいのことが分りましたが、今回の手続要覧の白いページは基本理念として9ページのみです。また以前のはロータリー財団についても詳しく記されていましたが、今回のそれには最後に財団の標語と使命の5行のみとなっています。

その理由として、手続要覧の最初に、「RI 理事会、およびロータリー財団管理委員会は年に数回会合するため、理事会及び管理委員会の方針は変更される。従って最新の情報は現行のロータリー章典及びロータリー財団章典を参照のこと」注記されています。これは今までもそうでしたので、何でこの白いページが省かれたのかはよく解りません。

日本のロータリー、そして2790地区でも、この国際ロータリーの方向性の大幅な変更を受け、二つに割れているように見えます。職業奉仕はロータリーの根幹か・⇄・はたまた世界有数のボランティア組織であるために奉仕の実践が最優先か・・・午後の分科会ではクラブ研修委員会に出席をしましたが、アドバイザーを務めた松戸ロータリークラブの土屋パストガバナーは、終わりの挨拶で「老体の身でとやかく言いたくはないのですが、現在の国際ロータリーは今回の手続要覧の最初にも掲載されている“社会奉仕に関する1923年の声明＝決議23-34”に照らし合わせても矛盾をしていると思います。ロータリーの会員はロータリーの精神によって気持ちを浄化し、それを社会にフィードバックすることが何よりも大切だと思っています。もちろん、いろいろな考えがあることを否定はしません。」と、結ばれました。

来週は「地区協議会に参加して」と題しての例会となります。地区の方針、そして寺嶋ガバナーエレクトのお考えについて今日は話をしませんが、参加された皆さんはどのように感じられたか来週を楽しみにして会長挨拶を終わります。

細則変更

銚子ロータリークラブ細則第17条改正に基づき、本例会にて諮ったところ全員一致で承認。

なお、改正の概略は以下の通り。

第10条 第3節 職業奉仕委員会

クラブ研修委員会

クラブ情報委員会

→ (変更後) クラブ研修・情報委員会

第11条 第2節 (b) クラブ研修委員会

第11条 第2節 (c) クラブ情報委員会

→ (変更後) クラブ研修・情報委員会

幹事報告

【週報拝受】八日市場RC、銚子東RC

1. 2017年5月のロータリーレート

1ドル=110円

…ガバナー事務所

2. 交通安全協会総会開催について

…銚子交通安全協会

【例会変更】

佐原RC

5月4日(木) 定款第8条第1節(C)により休会

18日(木)→14~15日会員親睦旅行に振替休会

銚子東RC

5月2日(火) 定款第8条第1節(C)により休会

30日(火) 創立45周年記念例会及び銚子RCと

の合同例会 点鐘18時15分

犬吠埼ホテル



会員の記念日

☆結婚記念日 金子 芳則会員(4月21日)

☆入会記念日 櫻井 公恵会員(4月24日)

小田島國博会員(4月25日)

☆創業記念日 信太 秀紀会員(4月25日)

ニコニコBOX

◇石毛 充幹事



先日の地区研修・協議会に於いて「奉仕活動優秀ロータリアン」の表彰状をいただきました。ありがとうございました。

卓話

「RYLAに参加して」

千葉科学大学RAC 会長 木村 徹様



今回私は、2月25日、26日に千葉の九十九里にある、サンライズ九十九里でRYLA研修がおこなわれ、そこに自分と去年新しくローターアクトに入った佐藤優花さんの2人で参加してきました。参加者は自分たちアクターだけ

でなく一般の社会人や学生などがいました。

1日目は、開講式、点鐘などが行われた後、参

加者がそれぞれABCグループに別れ、ウォークラリーという競技で順位を競い合いました。その中で自分と佐藤さんはCグループで研修に取り組み、2人1組でウォークラリーを行いました。ウォークラリーというのはスタートの直前に渡されるコース図に従って進み、途中にあるカーブミラーや電柱、看板など目印になるものを頼りに進み、設定された時間で歩き、目的地を目指します。順位はチェックポイントを回った数と設定された時間との差が近いほど得点が高く、その合計で決まります。

つまり、設定時間より早く着きすぎても減点となるので急いで進む必要はありません。設定時間は、歩く速さが各チェックポイントに指定されており、その時間を加味して設定されています。したがって、体力差や年齢、性別に関係なく誰でも参加でき、全員に優勝する可能性がある競技です。

ウォークラリーを実際に行う前に、1時間ほどウォークラリーの研究、対策をする時間が与えられ、しっかりと初めてなりに対策を練り、実際のコースにいきました。

自分たちのペアはロータリーの方が非常に地図を見るのが上手くて、結果5位入賞でした。ほかの人の話を聞くと、中には最初から方向を間違えて海辺をずっと歩いていたり、コースにあるお墓の所をグルグル回って季節はずれのお墓参りをしたりとみなさん苦戦されているようでした。

全員がゴールしたあと、検証という時間があり、グループみんなでコースに向かい、答え合わせとどこで間違ったのかを考え、戻ってから2日目に備えて新たな対策を立てました。

多かった反省は、周りの人に惑わされ、間違った人について行ってしまい、道連れをくらってしまった人が多く、自分たちも惑わされることが何回かありました。

1日目の夜には基調講演として講師に古市佳央さんという世界一幸せになる方法を広めている方の講演を聞きました。古市さんは最初、参加者のみんなにききました。「今、世界一幸せだと思う人は手を挙げてください。」そのとき自分も他にも幸せな人がいるだろうと思って手を挙げませんでした。その後に古市さんは自分がなぜ世界一幸せなのかを語ってくれました。

古市さんは16歳の時にバイク事故で全身の41%に大やけどを負い、急いで病院で処置が行われ浴槽一杯の消毒液につかった時、あまりの激痛に気絶し、意識不明の日が続きました。その後意識を取り戻しても激痛で寝返りを打てず毎日の消毒に耐えられず、なんで自分だけこんな目にあわなければならないのかと思い、一度死のうと考えたそうです。

そんな時に看護師や家族、友人からの励ましで

なんとか治療に耐えて頑張ることができたそうです。

その時古市さんは思ったそうです。「生きるということは自分が死ぬことで家族や友人を悲しませないためであり、生きていることでお互いの幸せを共有できるんだ。だから一日一日を大切に生きよう。」と思えるようになったそうです。

この話を聞いて自分は、今の目標に向かって一日一日を大切に、そして家族、友人と毎日話すことが大切であり、これから頑張ろうと思うことができました。

2日目は、1日目の検証を活かしてどのペアも前日とは比べ物にならないぐらいのハイレベルな戦いでした。これには対策を立てただけでなく、ペアのコミュニケーションがしっかり取れていたことで、ウォークラリーに重要な目標物を見落とさない観察力が生まれたのではないかと思います。

今回の研修を通して、コミュニケーション能力と積極性の大切さを実感することができました。この経験を活かして就職活動にも取り組んでいきたいとおもいます。ご清聴ありがとうございました。

「第40回RYLAセミナー感想」

千葉科学大学RAC 佐藤 優花 様

私は、今回はじめてRYLAセミナーに参加しました。

1日目は、開講式など終了後、各チームに分かれて歩行ラリーが行われました。

私のチームは、私以外が男性であり社会人の方々に最初はとても緊張しました。

しかし、歩行ラリーについてチームで話し合いを通して意見を言うことで打ち解け、同じ目標を持つことができました。

歩行ラリーは同じチームの中から2人ずつペアで行われました。私は、ペアの相手とお互いコミュニケーションをとっていたのですが、こま図の見方がわからない、チェックポイントを見つけるための目印の見る位置が違う、考えや見方を一点にだけ注目していて、チェックポイントを1つも見つけられず終了してしまいました。渡されていた資料の説明文や記号に気を付けなかったことが悪かったと思いました。

このため1日目の



結果はワースト2位でした。

歩行ラリーが終了した後、事実の再現・対策の時間にチーム内の方々と実際の歩行ルート歩いて、目印やチェックポイントの位置などを確認しました。ゴールできたペアと再確認すると新しい発見や見方・考えの違いを見つけることができました。

また、1日目の歩行ラリー終了後ほかのグループとの発表会を通して、各チーム同じ目標を目指しているのに、到達するまでの方法の違いや共通点を見つけ、考えの幅が広がりました。

夜の講演会では、講師の古市佳央氏による「未来にはばたけ 青少年！」というタイトルで行われました。古市氏のこれまでの人生経験や周りの人に支えられた話を聞いて、過去に苦しんだことをばねに今を大切にしていることや、精神面の強さ、考え方の柔軟性、ポジティブ思考、自分が世界で一番幸せであると思える素晴らしさ、笑顔で周りの空気をあたたかくできることなど学べました。

2日目の歩行ラリーは、1日目の反省と復習したことに気を付けて行いました。ときどき見回りの方々に支えられながら、チェックポイントをすべてクリアし、タイムアウト前にゴールできました。1日目に比べて達成感を得られ、ペアの仲もより深まり、なによりもチームに貢献できたことが良かったです。

最終結果発表で、1日目の成績の影響が大きかったのかワースト1位でした。

しかし、向上賞部門でベスト3位になることができました。

私は、今まで同世代の学生同士の宿泊研修を何回か経験していたのですが、今回の RYLA セミナーは、社会人・学生が混ざり合う環境での研修で初めての体験でした。ずっと学生気分を普段を過ごしていたのですが、このセミナーで社会の1人として話に参加するため気を引き締めることができました。これからの社会にでる前に体験できたので、就職活動などに生かしていきたいと思いました。

また、私のペアは1日目の結果が低いところからのスタートのせいもあってか、2日目に向上賞をもらえて、短期間で成長の伸びを感じられて良かったです。

1人や決まったメンバーだけだと、考えが固まって前に進まないことがあります。他の人の意見を聞くことで考えの幅が広がりよりよくなるということを学びました。

今回貴重な体験ができ、学んだことをこれからの生かせるよう頑張っていきたいです。

表彰

クラブ表彰：

100%ロータリー財団寄付クラブ



個人表彰：

奉仕活動優秀ロータリアン

15-16年度石毛充国際奉仕委員長



【出席報告】

会員総数 41名 出席計算 39名

出席：29名 欠席：10名 出席率 74.36%

欠席：青野君・伊東君・石毛(英)君・木曾君

越川君・松本君・杉山君・富永君・永澤君

高橋宏明君

【M U】

4/21 千葉南 RC 丸山君

4/22 地区研修・協議会 (参加 12名)

石毛君・金島君・小林君・松本君・丸山君

宮内(秀)君・宮内(龍)君・佐藤君・島田君

副島君・高木君・高瀬君



4/23 米山学友会委員会 丸山君

4/24 R L I III 石毛君・高木君

4/25 越後魚沼 R C 金島君

4/27 RAC 例会 石毛君・丸山君



【ニコニコ】

RAC 例会 ↑

ニコニコ BOX	¥ 7,000	計 ¥ 442,000
スモールコイン	¥ 2,600	計 ¥ 47,276
米山 BOX	¥ —	計 ¥ 45,871
希望の風	¥ —	計 ¥ 267,400

次週のプログラム (5月17日)

「青少年奉仕月間に因んで」

丸山 泰典 RAC 委員長

例会終了後、次年度クラブ協議会開催

お弁当：高浦 (幕の内)